

早期の河道掘削で浸水被害を解消

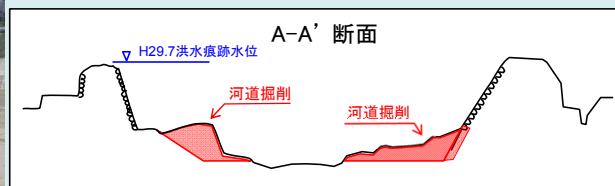
被害状況と対策内容

- 平成29年7月九州北部豪雨（347mm/24時間）により溢水し、床上12戸、床下41戸を含む約13haの**浸水被害が発生**。
- 推進費を活用して緊急的に**河道掘削と護岸工を実施**。

おんががわ ひこさんがわ たがわ そえだ
 (地区名) 遠賀川水系彦山川 (福岡県田川郡添田町)
 (事業名) 河川改修事業
 (事業実施主体) 国土交通省
 (事業費: 3.25億円(国費3.25億円))



【対策内容】 河道掘削工 $V=21,500\text{m}^3$ 護岸工 $A=5,950\text{m}^2$



効果

- 対策実施後、平成30年7月豪雨（320mm/24時間）に見舞われたが、浸水被害は発生せず、**地域住民の安全・安心を確保**。

平成30年7月豪雨では、平成29年7月九州北部豪雨と同程度の雨量が発生し、増水

【平成30年7月豪雨 彦山川洪水流下状況】



【平成29年7月豪雨 彦山川洪水流下状況】



【橋脚の目視確認状況】
 H29(左)とH30(右上)では、同程度の雨量であったが、H30(対策後)においては、より水位が低い状態であった。

早期の対策の実施により、**浸水を防止**。